

ササとカタクリ勢力調査について

2011 年 5 月 13 日に塩田さん、尾崎さん、もりねっと（石黒、清水）でプロットの設置と、調査を行いました。

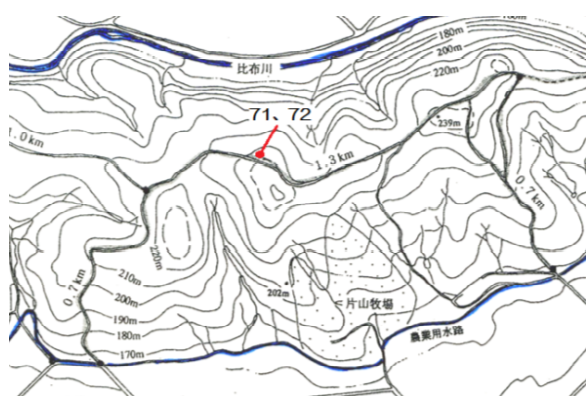
調査目的

今後のササの取り扱いを考える上で、ササの生息域拡大に伴いカタクリにどのような影響を与えるか調べるため。

調査時期

カタクリの開花が終わるころ（5月の黄金週間明け）毎年1回調査する。

調査場所



71 番：N43 51.417 E142 27.192

72 番：N43 51.422 E142 27.212

調査方法

ササ群落とカタクリ群落が衝突している場所に 2m 四方のプロットを 2ヶ所とった（プロット番号 71、72）。

プロット内を 50cm 四方に区切り、その中のカタクリ（有花・無花）、エゾエンゴサク（有花のみ）、ササの本数を数えた。

また、プロット内で、ササ群落の先端に位置している個体にマークをつけ、今後の進出具合を確認する。

また視覚的に推移を確認をするために、プロットを写真で撮影した。



調査結果

13ページ参照。